

調査 あなたは、自分のおこないなどについて  
◎○○をつけることができますか。

項目	学年						計	%
	1	2	3	4	5	6		
できる	5	10	11	11	8	6	51	40.5
できると思う	0	8	13	8	14	23	66	52.4
できない	5	2	1	0	0	1	9	7.1
計	10	20	25	19	22	30	126	100.0

教育目標到達度評価用紙（自己評価・担任評価）

熱塩小学校 こんな子どもに(三年)		児童名 ( )									
教育目標	学年目標	到達のめあて	1 学期			2 学期			3 学期		
			児童	担任	家庭	児童	担任	家庭	児童	担任	家庭
一、健康でも明るい	〇はっきり応答しよう。	〇人にたずねられたら、はっきり答えられる(そうです。ちがいたず。)									
	〇すすんで身のまわりを清潔にしよう。	〇衛生的な習慣を身につける。(服そう、つめ、かみ等いつもさっぱりと) 〇机の中、げた箱、ロッカーなどいつも整理しておける。									
	〇いつも元気よく、すすんで運動しよう。	〇道具を正しく使い、めあてをもって、すすんで運動ができる。									
二、進んで学	〇計画をたててしっかり学習しよう。	〇計画をたてて、それにしたがって、しっかり学習できる。 〇先生や、みんなとやくそくした時間(30分~50分)勉強できる。									
	〇わからないところは、すすんでたずねよう。	〇勉強でわかったこと、わからないことを、はっきりさせることができる。 〇									

- イ 担任教師の評価.....(各学期末)  
児童の自己評価用紙に、累積記録による評価を行った。
- ウ 家庭の評価.....(各学期末)

を具体的に、全学年共通のものを印刷完了している、行動の記録欄を「こんな子どもにしたい」を別プリントして貼付し、研修のテーマにそった教育目標到達度の評価記録を学年ごとの通知票とし、担任教師の評価を通知した。

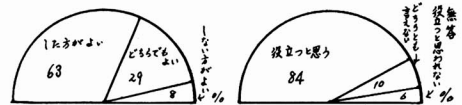
<考察>

以上のような方法で、2回にわたり多面的な評価を実施した。この実施に対して、児童・家庭ではどう受けとめているか、次のグラフなどから考えてみたい。

調査 12月

児童 家庭  
自分のおこないや、 お子さんをよく知る態度について◎をつけるためにどうですか。  
けたりすることは.....

3年
家庭にあっては (たとえば)
〇人にたずねられたら、はっきり答えられるようですか。
〇衛生的な習慣が身についたようですか。(服そう、つめ、かみなど)
〇整理整頓ができるようですか。
〇すすんで運動をしているようですか。
〇計画をたてて、学習しているようですか。
〇先生やみんなと約束した時間、家庭学習をしているようですか。(30分~50分)
〇わからないところをたずねたりしているようですか。(家の人、また近所の高学年の人に)



家庭評価においては、家庭なりの評価ができるよう「家庭にあっては」という項目を学年ごとに別プリントをして児童の自己評価用紙の到達めあて欄に、左側をのりしろとして貼付し、家庭評価用紙とした。

回収 1・2学期とも 100%

- ③ 本校の通知票改善  
本年度の通知票は、6月上旬に指導要録の項目

児童〇しない方がよい理由

- 〇ひとまるばかりだとつまないから。
- 〇自分にまるなどつけるのは、すきじゃない。

◇どちらでもよい理由

- 〇まあまあだから。 〇わからないから。
- 〇めんどうだけど反省もできる。
- ◇した方がよい理由
- 〇1学期と2学期をくらべることができるから。
- 〇おとなになってもおらないとこまるから。
- 〇反省しないと、そのことが平気になるから。
- 〇自分の成長がわかるから。
- 〇めあてをもてるから。

このような結果からみても自己評価の価値は高く、